

設計課題 「家族のライフステージの変化に対応できる三世代住宅(木造2階建て)」

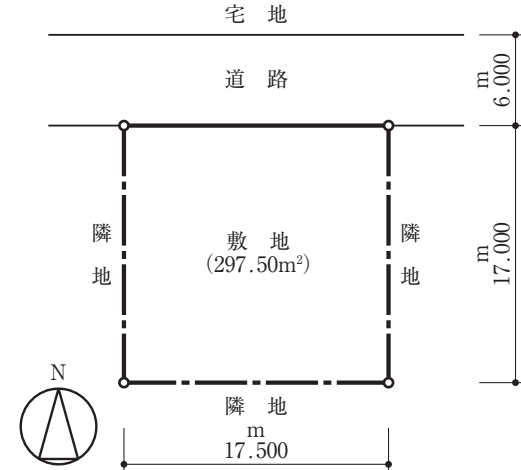
1. 設計条件

ある地方都市の住宅地において、家族のライフステージの変化に対応でき、永く住ま

- ①親世帯の将来の介助に備え、道路から玄関へのアプローチには、玄関ポーチまで屋外スロープを計画する。
②三世代の団らんの場となる居間は、明るく開放的な空間となるように吹抜けを設ける。
③1階部分の各要求室(玄関ホール、土間部分及び浴室を除く)の床高は、地盤面から500mm以上とする。
④建築物の外壁材料は窯業系サイディングとし、通気工法とする。また、建築物の外皮等(直接外気に接する屋根、外壁、床等)は、断熱性に配慮する。

(1) 敷地

- ア. 形状、道路との関係、方位等は、右図のとおりである。
イ. 第一種住居地域内にあり、防火・準防火地域の指定はない。
ウ. 建ぺい率の限度は60%、容積率の限度は200%である。
エ. 地形は平坦で、道路及び隣地との高低差はなく、地盤は良好である。
オ. 電気、都市ガス、上水道及び公共下水道は完備している。



敷地図 (縮尺: 1/500)

(2) 構造、階数、建築物の高さ等

- ア. 建築物の耐震性に配慮する。
イ. 木造2階建てとする。
ウ. 建築物の最高の高さは10m以下、かつ、軒の高さは7m以下とする。

(3) 延べ面積

必ず「170㎡以上、210㎡以下」とする。(床面積については、ピロティ、玄関ポーチ、屋外テラス、屋外スロープ、駐車スペース、駐輪スペース等は算入しないものとする。)

(4) 家族構成

- ア. 親世帯: 親夫婦(70歳代)
イ. 子世帯: 夫婦(30歳代)、子ども2人(女子小学生、男子小学生)

(5) 要求室等

下表の全ての室等は、必ず指定された設置階に計画する。

Table with columns: 設置階, 室名等, 特記事項, 床面積. Lists rooms like 玄関, 居間, 食事室, 台所, 親夫婦室, 趣味室, 夫婦寝室, 洗面脱衣室, 浴室, 便所(A), 納戸(A), 子ども室(1), 子ども室(2), 予備室, 多目的スペース, 洗面脱衣スペース, シャワー室, 便所(B), 納戸(B).

(6) 屋外施設等

Table with columns: 屋外施設等, 特記事項. Lists 屋外テラス, 屋外スロープ, 駐車スペース, 駐輪スペース.

2. 要求図書

- a. 下表により、答案用紙の定められた枠内に記入する(寸法線は、枠外にはみだして記入してもよい)。
b. 図面は黒鉛筆仕上げとする(定規を用いなくてもよい)。
c. 記入寸法の単位は、mmとする。なお、答案用紙の1目盛は、4.55mm(部分詳細図(断面)にあつては、10mm)である。
d. シックハウス対策のための機械換気設備等は、記入しなくてよいものとする。

Table with columns: 要求図書()内は縮尺, 特記事項. Lists drawing requirements for 1st floor plan, 2nd floor plan, 2nd floor bed room, elevation, section, detailed section, area table, and construction table.

下書欄

(目盛4.55mm)

Large grid area for writing answers, with a header row and multiple columns.

Footer section with fields for 会員番号, 氏名, 受験地.